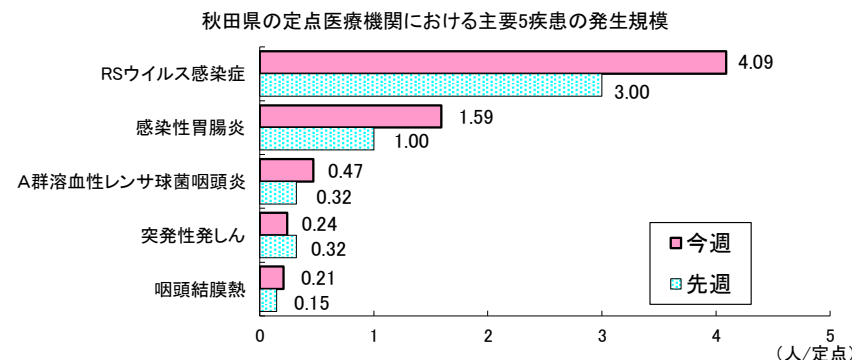




【第28週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

- RSウイルス感染症は、県全体で1.4倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、能代、横手で増加、秋田中央、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で1.6倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、能代、秋田中央、大仙、横手で増加、湯沢で減少しています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で1.5倍に増加しています。保健所別では、大館、秋田中央、由利本荘、横手で増加、秋田市、大仙で減少しています。



発生報告

<五類定点対象疾患(週報)>

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減	第27週	第28週	増減			
RSウイルス感染症	3.00	4.09	↗	1.14	2.71	↗	10.50	13.25	↗		1.00	↗	0.67	1.33	↗	2.75	2.50	↘	2.00	1.00	↘	1.50	0.75	↘	5.00	12.33	↗	3.33	2.33	↘
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.15	0.21	↗	0.14	0.14			1.00	↗						0.25	0.25			0.25		↘	0.25		↘				0.33	0.33	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.32	0.47	↗	0.14		↘	1.00	1.25	↗						0.25	0.75	↗		0.50	↗	0.25		↘	1.33	2.00	↗				
感染性胃腸炎	1.00	1.59	↗	1.14	1.43	↗	1.50	1.75	↗		0.50	↗	0.67	3.00	↗	1.75	2.25	↗				1.25	3.00	↗		0.67	↗	2.00	1.33	↘
水痘	0.09		↘										0.33		↘				0.25		↘	0.25		↘						
手足口病	0.03		↘																0.25		↘									
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.32	0.24	↘		0.71	↗	0.75	0.25	↘	0.50		↘		0.33	↗				1.00		↘	0.50		↘				0.33	0.33	
ヘルパンギーナ	0.09		↘																0.75		↘									
流行性耳下腺炎																														
川崎病	0.03		↘																			0.25		↘						
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
流行性角結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎															*	*														
無菌性髄膜炎															*	*														
マイコプラズマ肺炎															*	*														
クラミジア肺炎(オウム病を除く)															*	*														
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)															*	*														

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が大仙保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が大仙保健所管内から1人、報告されました。
- ・新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所管内から31人、大仙保健所管内から2人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-27週		28週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	8072	41	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
	コレラ			
	細菌性赤痢	4		
四類	腸管出血性大腸菌感染症	1043	9	1
	腸チフス			
	パラチフス			
	E型肝炎	268		
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	39		
	エキノコックス症	16		
	黄熱			
	オウム病	5		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	3		
	キャサナル森林病			
	Q熱	1		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症			
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
重症熱性血小板減少症候群	67			
腎症候性出血熱				
西部ウマ脳炎				
ダニ媒介脳炎				
炭疽				

類型	疾患名	(人)		
		1週-27週		28週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱			
	つつが虫病	122		1
	デング熱			
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	177		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	2		
	マラリア	7		
	野兔病			
	ライム病	9		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	762		6
レプトスピラ症	3			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アミーバ赤痢	278		2
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	100		1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	940	16	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	9		
	急性脳炎	178		
	クリプトスポリジウム症	3		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	85		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	332		3
	後天性免疫不全症候群	523		
	ジアルジア症	21		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	113		1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1		
	侵襲性肺炎球菌感染症	747		6
	水痘(入院例に限る)	136		3
	先天性風しん症候群	1		
	梅毒	3465		24
	播種性クリプトコックス症	75		
	破傷風	45		
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	69		
百日咳	341		3	
風しん	7			
麻しん	4			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1			
* 新型コロナウイルス感染症		792	33	

\* 新型インフルエンザ等感染症

トピック

<7月28日は世界肝炎デーです>

世界保健機関(WHO)は、2010年からウイルス性肝炎のまん延防止と、患者・感染者に対する差別や偏見の解消、感染予防の推進を目的に、7月28日を“World Hepatitis Day”(世界肝炎デー)と定め、啓発活動等の実施を提言しています。日本でも2012年からこの日を「日本肝炎デー」と定めて、予防や治療に関する正しい理解が進むよう、普及啓発及び情報提供を推進しています。

(参)厚生労働省 肝炎総合対策の推進ページ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/kanen/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/kanen/index.html)

■ウイルス性肝炎

肝炎を起こす肝炎ウイルスには、A、B、C、E型などがあり、A型、E型肝炎ウイルスは主に食品を介して、B型、C型肝炎ウイルスは主に血液を介して感染します。

■症状

ウイルス性の急性肝炎はA、B、E型によるものが多く、全身倦怠感、かぜ様症状、黄疸等の症状が現れますが、一般的に経過は良好です。慢性肝炎はB、C型の感染持続により起こり、肝硬変や肝がんへ移行することもあります。肝臓は「沈黙の臓器」と言われるように、慢性肝炎ではほとんどの例で自覚症状がありません。血液検査で肝機能異常を指摘されて初めて肝炎に気がつく場合が多いことから、検査で早期発見し、定期的に経過確認していくことが大切です。

■検査

秋田県と秋田市では、県内在住でこれまでに検査を受けたことがない方を対象に、保健所及び委託医療機関で無料の肝炎ウイルス検査(B型・C型)を実施しています。事前の予約が必要な場合がありますので、詳しくは最寄りの保健所へお問い合わせください(表、QRコード)。

表 肝炎ウイルス検査の問い合わせ先

問い合わせ先	電話番号
大館保健所	0186-52-3952
北秋田保健所	0186-62-1166
能代保健所	0185-52-4333
秋田中央保健所	018-855-5170
秋田市保健所	018-883-1180
由利本荘保健所	0184-22-4122
大仙保健所	0187-63-3404
横手保健所	0182-32-4006
湯沢保健所	0183-73-3524

詳しくは、秋田県又は秋田市のホームページをご確認ください。

秋田市にお住まいの方は  
秋田市のホームページをご覧ください。

秋田市 肝炎検査

検索



秋田市以外の市町村にお住まいの方は  
秋田県のホームページをご覧ください。

秋田県 肝炎検査

検索





RSウイルス感染症情報

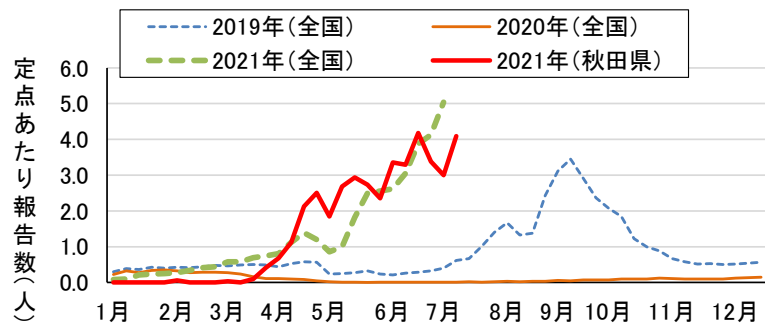


図1 RSウイルス感染症の定点あたり報告数の推移

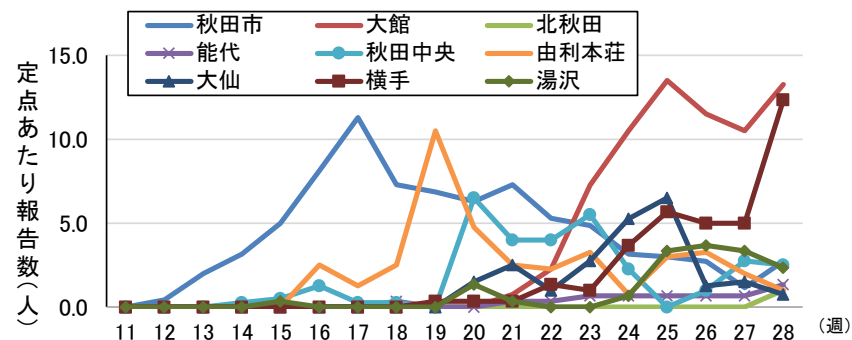


図2 RSウイルス感染症の保健所別定点あたり報告数(2021年)

感染症の集団発生報告

かぜ様症状の集団発生報告が1件ありました。

所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
			園児、入所者等	職員	計		
にかほ市	幼保連携型認定こども園仁賀保	7/12	73名のうち24名	30名のうち0名	24名	6/28～7/12	発熱、咳、鼻水

感染症の集団発生報告

RSウイルス感染症集団発生報告が18件ありました。

No	所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
				園児、入所者等	職員	計		
1	大仙市	角間川保育園	7/12	56名のうち18名	14名のうち0名	18名	6/28～7/12	発熱、咳
2	大仙市	大曲東保育園	7/12	110名のうち29名	21名のうち0名	29名	7/5～7/12	発熱、咳
3	大館市	ニプロ元気ひろば保育園	7/13	46名のうち13名	19名のうち0名	13名	6/21～7/13	発熱、咳、鼻汁、くしゃみ
4	大館市	南が丘こども園	7/13	107名のうち16名	34名のうち0名	16名	6/28～7/13	発熱、咳、鼻汁、くしゃみ
5	大館市	たしろ保育園	7/13	102名のうち15名	39名のうち0名	15名	6/29～7/13	発熱、咳、鼻汁
6	大館市	釈迦内保育園	7/13	74名のうち10名	21名のうち0名	10名	7/7～7/13	発熱、咳、鼻汁
7	大仙市	なかせんワイワイランド	7/13	124名のうち16名	35名のうち0名	16名	7/12～7/15	発熱、咳
8	横手市	沼館保育園	7/13	104名のうち43名	33名のうち0名	43名	7/2～7/15	発熱、咳
9	横手市	相愛保育園	7/13	112名のうち26名	25名のうち0名	26名	7/5～7/15	発熱、咳
10	湯沢市	湯沢こども園	7/13	109名のうち20名	31名のうち0名	20名	7/6～7/13	発熱、咳、鼻汁
11	大館市	城南保育園	7/14	103名のうち11名	39名のうち0名	11名	7/2～7/14	発熱、咳、鼻汁
12	横手市	雄物川保育園	7/14	86名のうち11名	19名のうち0名	11名	7/7～7/15	発熱、咳
13	湯沢市	あおぞらこども園	7/14	147名のうち15名	44名のうち0名	15名	7/7～7/14	発熱、咳、鼻汁
14	北秋田市	米内沢保育園	7/15	69名のうち10名	23名のうち0名	10名	4/19～4/27	発熱、咳
15	横手市	アソカ保育園	7/15	65名のうち15名	32名のうち0名	15名	7/13～7/15	発熱、咳
16	羽後町	もとにしこども園	7/15	55名のうち7名	18名のうち0名	7名	7/10～7/15	発熱、咳、鼻汁
17	横手市	明照保育園	7/16	98名のうち37名	33名のうち0名	37名	6/30～7/16	発熱、咳
18	横手市	樽見内保育園	7/16	44名のうち21名	13名のうち0名	21名	7/12～7/16	発熱、咳



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報		警報		対象疾患	注意報		警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	対象疾患		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1		
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2		
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1		
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4		
手足口病	-	5	2						

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		